

**木村 仁美 さん**

関西学院大学 在学中合格

最終合格先：国家一般職  
 国税専門官  
 裁判所事務官一般職  
 神戸市

LEC受講コース：2022年合格目標 スペシャルコース  
 受講形態：通学受講 / LEC受講本校：神戸本校



## 私が合格・内定を獲得できた理由

**日々の継続とモチベーション維持**

公務員試験は民間の就活と比べて長い戦いになるので、継続する力が最も重要であると思います。私は毎日、その日に勉強する科目を付箋に書き出し、勉強し終わったら消していくという方法で達成感を味わい、モチベーションを維持していました。また、毎日LECの自習室に通い、周りの頑張りも目にする事で集中力を保ちつつ、時には自習室仲間とお昼ご飯を食べに行ったりリフレッシュすることも大切にしていました。自分なりに勉強や面接対策のモチベーションを維持する方法を見つけ、毎日少しずつでも努力を重ねることが、公務員試験合格において確実な近道であると身を持って体感しました。

## 私がLECを選んだ理由

**圧倒的な面接対策と生徒に寄り添ってくれるスタッフ**

私がLECを選んだ理由は2つあります。1つは面接対策が充実していることです。LECにはリアル面接シミュレーションという、自分のお気に入りの面接官を選び予約し、面接練習を行うという制度があります。他の予備校にはないLECならではの制度に惹かれて入校を決めました。2つ目は大手予備校としての情報量を持つスタッフの手厚いサポートがあるからです。筆記試験期間中はどうしても面接対策や官庁研究までに手が回らなくなるので、その部分をLECがサポートしてくれる点は非常に魅力的で心強いと思います。

## 私の勉強方法のポイント

**得意分野を伸ばし、予備科目対策もきっちり**

私は理系でもなく法学部出身でもなく、なおかつ大学受験時も3科目しか勉強していなかったもので、初めは得意科目がありませんでした。勉強するうちに、法律系の勉強は苦にならず、一方で数的処理や経済原論などの計算系科目は教科書を開くことさえも苦痛で毎日悩んでいました。そこで、担任進路相談を活用し今後の勉強方針を先生と相談しながら不安を解消していました。結局、法律科目は刑法

などの予備科目まで勉強して保険を作り、数的処理は毎日1問でもいいから必ず解いて苦手意識を減らし、経済原論はミクロ経済学だけに絞って勉強することにしました。そうすることで、自分に合った勉強法が確立でき、ストレスもあまりなく過ごすことができたと思います。

## 私が公務員を目指した理由

**地元で貢献できる仕事があったから**

私は安定した仕事で、かつ地元で働き続けられる仕事がしたいと考え、公務員を考えました。また、大学生の時に兵庫県のPR活動をしていたこともあり、地域に貢献できる仕事に魅力を感じていました。そこで地方上級公務員を第一志望として考えつつ、他の併願先も受けました。自分が働くイメージを想像するために、神戸市役所のインターンシップに応募したり、OBの方に話を聞いたり、神戸市ナビゲーター訪問を活用したり、自ら神戸市の各区に足を運んだりしていました。ホームページを調べるだけでなく自分で実際に行動して情報を集めることで、自分だけの志望動機もできますし、より志望度も上がると思います。

## 私の面接試験エピソード

**笑顔とハキハキ話すこと、自分のありのままをアピールすること**

面接は志望動機や学生時代に力を入れた事、長所短所など基本的な質問へ対策を準備しておけば大丈夫だと思います。しかし、それらの質問に派生して予想しにくい質問がされることもあります。そのような時に戸惑わないために、日頃から自分の人生を振り返る時間を作り話のネタを用意しておくことが大切だと思います。また、回答文をあらかじめ完全に作っておくのではなく、キーワードやこの経験を特にアピールしたいということだけを準備して本番で自分の口から話す方がオススメです。そして、私はどの面接においても笑顔とハキハキ話すことを意識しました。